

床を壊さず、業務を止めず、床を修正する テラテック工法の

メリット

「テラテック工法」はコンクリート土間床の床下にテラテック樹脂を注入し、その膨張力で沈んだ床下の空洞を埋め、床を水平に戻す特許工法です。「テラテック樹脂の膨張力を使い、沈下・傾いた床を持ち上げ、水平にする」これまでになかった、この発想が床を壊さずに水平に戻すという不可能を可能にしました。

狭い範囲で施工できるため、床上の機械や設備、荷物を移動する必要がありません。

メリット1

工事による
業務停止時間
「ゼロ」

コンクリート打ち替え

業務停止の要因	3日	合計 30日 ※500㎡～1000㎡の 打ち替え工事想定
商品や機械の撤去、移動	20日	
解体・打設などの工事期間	5日	
撤去した商品や機械の再設置、調整 養生期間	2日	

テラテック工法

業務停止時間
0日



メリット2

騒音がなく
工事期間が
短い

1円玉より小さい注入孔で
工事期間が短い
騒音がなく夜間工事も可能

床にあけるのは1円玉より小さな穴で、床を壊さず、業務を止めず、修正できます。樹脂の硬化が早く、短時間でも十分な強度になるので、工事終了直後に大型トラックが通っても大丈夫です。

プラント車両

プラント車両(3t車)1台による施工のため機動性が高く、コンパクトな施工が可能です。



メリット3

安心の
低コスト
低リスク

床を壊さないなので、産業廃棄物の心配がありません。
他の充填材と比べて軽量なため、地盤への負担を軽減出来ます。

低コスト

床を壊さないなので、産業廃棄物の処理費用や荷物の仮置場の費用など施工費以外の費用がありません。



低リスク

他の充填材と比較して軽量なため、地盤への負担が少なく再沈下のリスクも軽減されます。



mainmark

メインマーク株式会社

<https://mainmark.co.jp/>



お問い合わせはこちら

AT-20200000-0

